



2022年6月29日

各 位

会 社 名 株式会社フジミインコーポレーテッド
代表者名 代表取締役社長 関 敬 史
(コード番号 5384 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 財務本部長 川 島 敏 裕
(TEL 052-503-8181)

当社取締役会の実効性に関する自己評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、企業価値向上を継続的に図ることを目的に、毎年、取締役会の実効性評価を実施しております。

当社取締役会において、2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日)の取締役会の実効性に関する分析、評価を行いましたので、その概要を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 前年度の取締役会の実効性評価において改善の必要性が認められた項目に対する改善対策の実施状況について

(1) 審議資料を十分に検討する時間を確保する仕組みの構築

取締役及び監査役が審議資料を十分に検討したうえで取締役会において議論できるよう、会議開催日の見直しや資料の3日前配信ルールの厳格化を図り、審議資料を事前に十分に検討する仕組みの構築を推進しました。

2. 2021年度の実効性評価方法

例年同様、取締役及び監査役を対象に、以下のアンケートを行い、全員から回答を得ました。
(回答は無記名)

取締役会の実効性に関するアンケート内容 4段階評価

(1) 取締役会の構成に関する設問(2問)

(2) 取締役会の運営に関する設問(7問)

(3) 取締役会の議題に関する設問(4問)

(4) 取締役会を支える体制に関する設問(6問)

(5) 自由記述 ※ (1)～(4)全ての設問に対してコメントが記載できる方式

3. 2021 年度の取締役会の実効性分析・評価結果の概要

2021 年度の取締役会の実効性評価結果を総合的に分析・評価した結果、前年度の改善項目においても、対策の実施により評価は改善していることから、実効性は確保されていると判断いたします。しかしながら、今般のサイバー攻撃の発生を踏まえ、以下の点については、取締役会の実効性を高める上で、改善を図る必要性を認識いたしましたため、対策を講じて参ります。

- (1) リスク管理体制強化のための定期的な議論を確保する仕組みについての見直し及び再構築

以 上